

ほたる

平成22年11月発行
中ノ郷ふるさとづくり協議会
事務局:鳥取市覚寺118
中ノ郷地区公民館内
Tel:0857-21-5393

中ノ郷地区敬老会を盛大に開催



祝 敬老の日

九月二十日(敬老の日)過去最高の九十名の招待者の方々が出席され、にぎやかに開催することが出来ました。

町内会ことでの記念撮影ではみなさんとてもにこやかなお顔でした。中ノ郷小学校升田校長先生、同中学校河上教頭先生を来賓にお迎えし、石原ふるさとづくり協議会会長の挨拶で開会しました。恒例の小学生によるベゴニアの鉢の贈呈、作文朗読、ふるさとくらぶの子どもたちの麒麟獅子舞、銭太鼓が披露されたあと、祝宴に入りました。



小学校二年生の中ノ郷音頭や各町内会のアトラクションと福浜さんの軽妙な司会が会場を盛り上げ、フィナーレは地子連の傘踊りであつという間に閉会の時間となりました。

敬老会の準備、片付け、そして当日の運営に大勢の方のご協力をいただいたこと、更にたくさんの方に出席いただいたことに中ノ郷地区の地域力を大いに感ずることが出来ました。(山中)



2010

「人の和 文化の輪」

日(土)～31日(日)に地区公民館・
育館で開催しました。
合同開催という、新しい企画で
「主張」作文コンクールの発表会を
「素晴らしい作文が披露されました。

ステージ

大成功だった中ノ郷まつり、
交流発表会

中ノ郷小学校

校長 升田 弘法

朝一番のすばらしい作文発表
会に続き、交流発表会が始まり
ました。地域との合同開催は、
初めての試みだったので、小学
校の子ども達のやる気、意欲が
どこまで続くか心配でしたが、
各学年の学習発表、地域芸能発
表は、大変すばらしいものでし
た。



「さいとりさし」
和尚にチャレンジした
中田 ひとみさん



小学校2年生の学習発表

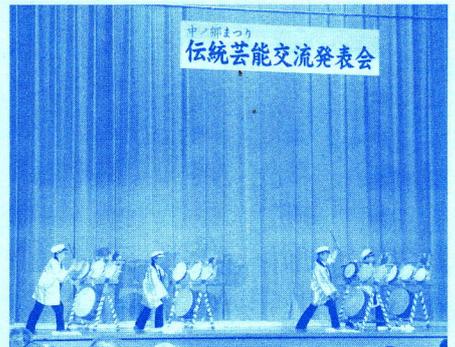
発表した小学生、中学生、地
域のみなさんからたくさん感
動をいただきました。また、バ
ックアップしていただいた役員
の皆様には感謝いっぱいです。
演技後の子ども達の笑顔が最高
でした。まさに、感謝、感動、
笑顔の一日でした。

青少年の主張

郷土を想う感動の作品が、
三百七十三点集まる

中ノ郷まつり二日目、小学校
体育館で四年振り三回目となる
青少年の主張作文コンクールの
発表会を開催しました。今年
は三百七十三点もの応募がありま
した。

来賓の竹内鳥取市長より激励
のお話をいただいた後、優秀賞
に輝いた「小学校下学年の部」
竹内理貴君、「小学校上学年の
部」田中孔君、「中学生以上の
部」平井沙耶香さんの作文発表
があり、その後二十四名の優秀
賞、優良賞、入選者の表彰式が
おこなわれました。

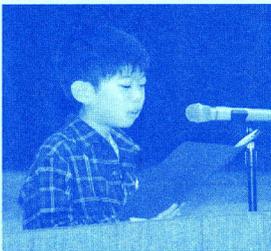


桜太鼓教室の皆さん

この発表会を企画した福本幹
久実行委員長は「次世代を担う
青少年が、地域の誇り、地域活
性化への想い、地域づくりにか
ける夢などを発表してくれまし
た。地域活性化に向けた熱い想
いを確かめ合うことで、青少年
の健全育成になればと思います。
たくさんのお応募があったことは
保護者、先生方の協力のたまも
ので、子どもを含めた住民の意
識の高まりを感じました。」と
話していました。(下澤)



中学生以上の部
優秀賞
平井 沙耶香 さん



小学校上学年の部
優秀賞
田中 孔 君



小学校下学年の部
優秀賞
竹内 理貴 君

中ノ郷まつり

「つながろう」

第16回中ノ郷まつりを10月30日、同体育館・中ノ郷小学校・同体育館で開催しました。今年は小学校の学習発表会との実施しました。また、「青少年の交流」を開催し、中ノ郷を想う気持ちのこ

作品展示

地域のみなさんの文化力
みなぎる作品を展示

公民館二階の作品展示コーナーでは、『絵てがみ、俳句、書道、生花、菊（懸崖・だるま）、藍染め等』の各教室・講座の作品と『洋画、日本画、水彩画、絵画、布の絵、写真、書道、手芸、陶芸、カリグラフィ等』の地域の方々が作成された作品三百点余りの力作が展示され、訪れた住民は身近な人たちの作品に見入っていました。
訪れた七十歳代の女性は「こんな素晴らしい作品を作られる

方がたくさん近所に居られることにビックリしています。来年もまた楽しみができました。」と話していました。（池本）



盛況の作品展示会場

福引

まつりの最後は福引です

中ノ郷まつりのお楽しみ、福引抽選会を三十一日三時より実施しました。今年は約五百枚の

福引券が出ました。当たりは二百一本。中ノ郷賞から始まった福引に会場の皆さんの目は福引箱から取り出される半券に釘付け。福浜さんの焦らしの話術に大変盛り上がりました。

今年は何寺の西村さんより、おいしい新米となめたけを合計十本提供いただき、西村賞として皆さんに喜ばれました。惜しくも外れた方々には残念賞として飴のすくい取りをやっていたことができました。来年は当たりますように・・・（下澤）



盛り上がる福引抽選会

読み聞かせ



生花体験



食事コーナー



「中ノ郷まつり」

アンケートより

皆様から百二十二枚のアンケートをいただきました。この、まつりを実施してゆく上で大変参考になるご意見ばかりです。その中で「子ども達が地域を大切に思っていることを嬉しく思いました。世代を越えた交流を望みます」との感想をいただきましたので、ご紹介します。

中ノ郷地区の防災訓練を実施

十月十七日(日)に公民館を会場に開催し、多くの方に参加をして頂きました。

今回は、公設消火栓の使い方と救急講習を実施しました。消火栓については、器具の取り扱い方、ホースの延ばし方、つなぎ方等の説明を受けたのち、実放水を体験していただきました。体験した人は「消火栓は知っていたけど使うのは初めてで、水圧がとても強くて万が一の時、一人や二人ではとても無理だ、近くの人や地域の人の協力がなければダメだなあ」と話していました。

ひき続き、公民館二階での救

急講習では消防署員、婦人消防団員四名の指導により、心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の実技訓練をしました。参加者から「もしもの時、この訓練を思い出し、勇気を持って実践したい。」との声も聞かれ、とても有意義な防災訓練となりました。(中村)



心肺蘇生法の訓練

放水訓練



私たちの中ノ郷を知ろう⑤

滝落としの滝

ままこ



覚寺の村から約七百メートル、摩尼寺の参道の途中に「継子落としの滝」があります。

継母に滝に落とされた継子が帝釈天に助けられて帰って来たという話があります。今は滝の高さは三メートル位で、滝つぼも流れてきた土砂で浅くなっています。昔は滝つぼも深く子ども達が泳いで遊んでいたそうです。近くには不動明王の像があることから「不動滝」とも呼ばれています。

車だと通りすぎるかもしれま

せん。是非、車から降りて一度ゆっくりご覧になつてはいかがでしょうか。

(西村)



編集後記

先日の中ノ郷まつりでは、小学校児童全員が学年毎に学習発表をしました。各学年それぞれに見ごたえがあり、一人一人が自分の役割を立派に演じているのを見て、心から感激しました。先生がたのご指導に敬意を表します。小学校との共催は今年が初めてですが、地域の多くのみなさんに学校での取り組みを知って頂き、地域の一体感を高めることができました。

ホームページにはたくさん写真が載っています。http://chitki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1 をクリックして下さい。

(市原)